

日本工業大学大学院(専門職大学院) 技術経営研究科

大学院の目的、教育しようとする人材像

日本の経済を支える中核的存在である技術系中堅・中小企業の枢要なスタッフである、実社会での充実した実務経験を持ち、従って問題意識の高い社会人を教育し、更に高度な専門職業人を育成することを目的とする。

特徴

- 1 就学者が全員多忙な社会人である事に配慮して、学期を春、夏、秋、冬の4学期制とし、集中的かつ効率的に学習させることで、1年間で修士号を取得可能とした。
- 2 就学者が会社での勤務を続けながら、通学可能とするため、平日6時30分から9時40分までの2コマの授業、土曜日は9時から午後6時までの5コマの授業形態を採用した。
- 3 就学者の通学の便をはかるために、都心の交通至便な地下鉄・神保町駅(東京メトロ半蔵門線、都営三田線、都営新宿線)から下車2分の快適アクセス地にキャンパスを設置した。
- 4 中堅・中小企業の社会人に実務上即役に立つよう、「中小企業技術経営」、「プロジェクトマネジメント」、「技術起業戦略」の3つのコースを設けた。
- 5 非大卒者でも実務経験が、高卒の場合は9年以上、短大・高専卒は7年以上で十分な知識・実績があり、事前資格認定審査を受ければ出願ができる。
- 6 履修指導の特徴
 - 1) MOT分野における現役のエキスパートなど優秀な実務家教員(全教員の7割以上)の配備
 - 2) 実例やケース・スタディの豊富な採用
 - 3) 魅力的なゲストスピーカーによる講義
 - 4) 実社会の実務家達との交流
- 7 修了要件
17科目(34単位)以上の修得ならびに最終試験合格を以って、技術経営修士(専門職)の学位を授与する。

その他

1

入学者選考:書類審査と面接試験(AO方式)で行う。
入試は平成19年2月3日(土曜)、3月4日(日曜)

2

オープンキャンパス
平成19年2月10日(土曜)

3

学費:170万円(入学金+授業料)

4

奨学金制度:銀行ローン斡旋制度あり(10年分割払い)

お問合せ

各事項について詳しくは日本工業大学専門職大学院ホームページ
(<http://www.nit.ac.jp/senmon/>)を参照、または下記にお問い合わせください。

お問合せ

日本工業大学専門職大学院
住所: 〒101 - 0051 東京都千代田区神田神保町2 - 5
電話番号: 03 - 3511 - 7591
FAX番号: 03 - 3511 - 7594
E-mail: mot@kanda.nit.ac.jp